

LinuxMania スタートアップガイド

本ドキュメントでは、初めて製品を使用される際に行っていただきたい設定、操作についてご案内いたします。

1. 工場出荷状態で登録されているユーザについて

2. root ユーザのパスワード変更

3. 通常使用するユーザの作成

4. fedora ユーザの削除

5. ネットワークへの接続

< 補足 1 > root ユーザのパスワードを忘れてしまった場合の対応方法

1. 工場出荷状態で登録されているユーザについて

工場出荷状態では二つのユーザアカウントが登録されています。

(1) root ユーザ

パスワードは「password」です。

初期状態のままではセキュリティ上たいへん危険です。必ずパスワードを変更してください。

※ Fedora では、セキュリティ上の観点から、通常 root ユーザはグラフィカルログインができないように設定されています。LinuxMania では root ユーザへの切り替えをグラフィカルログインから行いたい方のために設定変更ツールをご用意しておりますが、通常は root ユーザのグラフィカルログインを無効にしておくことをお勧めいたします。

(工場出荷状態では無効となっております)

(2) fedora ユーザ

パスワードは「password」です。

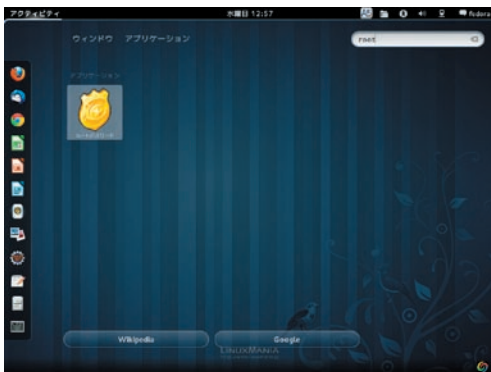
fedora ユーザを使用する予定がない場合は、通常利用する一般ユーザを作成した上でこのユーザを削除することをお勧めいたします。

2. root ユーザのパスワード変更



1. 一般ユーザでログイン後、[アクティビティ]メニューから [ルートパスワード] を起動します。

[アプリケーション] → [その他] → [ルートパスワード]



[アクティビティ]画面の右上の検索フィールドから、「root」など入力して検索することもできます。

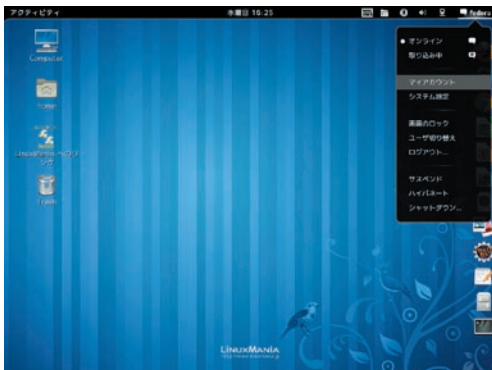


2. root ユーザの現在のパスワードを入力します。
工場出荷状態のパスワードは「password」です。



3. 新しいパスワードを設定します。
利用したいパスワードを入力して [Change root password] ボタンを押します。

3. 通常使用するユーザの作成



1. 画面右上にあるユーザ名のメニューをクリックします。
[マイアカウント]を選択します。



2. [ユーザアカウント]のウィンドウが開きます。
[ロック解除] ボタンを押します。



3. 認証が要求されます。
root ユーザのパスワードを入力します。

※管理者ユーザを設定していた場合には、管理者ユーザによる
認証を求められます。



4. 左側リストの下にある [+] (プラス) ボタンを押します。



5. 追加するユーザ名を入力します。



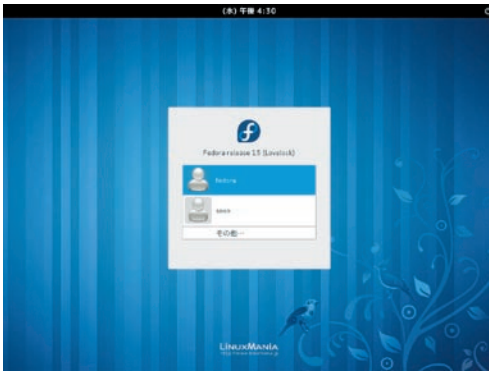
6. ユーザが追加されましたが、まだ[パスワード]が[無効アカウント]になっています。ここをクリックしてパスワードを設定します。



7. 追加したユーザのパスワードを設定します。

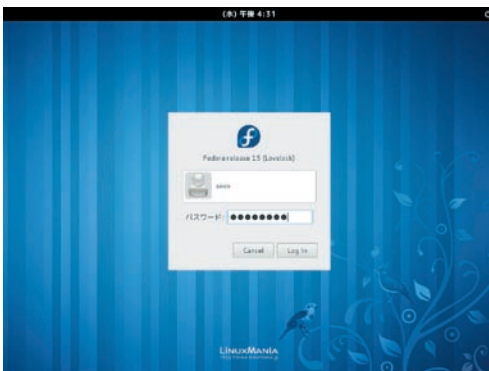


8. パスワードが設定されると、[無効アカウント]という表示がなくなります。



9. ログイン画面にも新しいユーザが追加されました。

4. fedora ユーザの削除（この作業は必須ではありませんが、セキュリティ管理上お勧めしています）



1. 先ほど作成したユーザでログインします。



2. 画面右上にあるユーザ名のメニューから [マイアカウント] を選択し、[ユーザアカウント] ウィンドウを開きます。



3. 認証が要求されます。
root ユーザのパスワードを入力します。

※管理者ユーザを設定していた場合には、管理者ユーザによる認証を求められます。



4. 左側のリストから [fedora] ユーザを選択し、リストの下にある [-] (マイナス) ボタンを押します。



5. [ファイルを削除] ボタンを押します。



6. fedora ユーザの削除が完了しました。

5. ネットワークへの接続

- (A) ルータに有線 LAN 接続する場合
- (B) ADSL モデムに直接接続する場合
- (C) 無線ルータに無線 LAN 接続する場合

メニューバー右の方にある以下のアイコンで、ネットワーク接続の状態を知ることができます。

有線 LAN を接続している場合



LAN を接続していない場合



無線 LAN を接続している場合



(A) ルータに有線 LAN 接続する場合

特に設定は必要ありません。



このアイコンをクリックすると、接続先の選択、切断、接続情報の表示や設定を行うためのメニューが表示されます。

(B) ADSL モデムに直接接続する場合

- ! ADSL モデム直結での常時接続はセキュリティ上危険です。ルータの使用をお勧めします。
- ! 最近の ADSL モデムには、ルータ機能を内蔵しているものも多くございます。ルータ機能がある場合は、(A) に該当しますので、(B) の手順を実行していただく必要はございません。
- ! Web ブラウザから設定を行うことのできる ADSL モデムをご利用の場合には、Web ブラウザからの設定を先に行ってください。設定方法については、ADSL モデムの説明書などをご確認ください。



1. [アクティビティ]メニューから[ネットワーク接続]を起動します。

[アプリケーション]→[その他]→[ネットワーク接続]

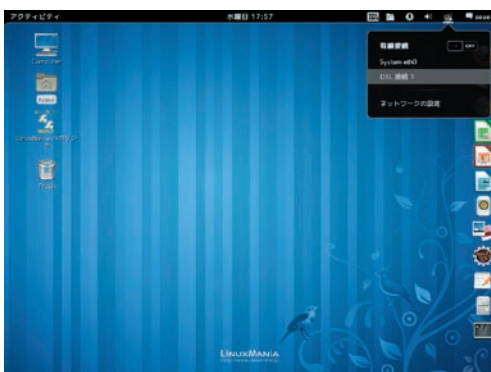


2. [ネットワーク接続]のウィンドウで[DSL]タブを開き[追加]ボタンを押します。



3. ISP(プロバイダ)から付与された、「ユーザー名」や「パスワード」を入力します。「サービス」はISPによって指定されていない場合には不要です。

設定が終わったら、[適用]ボタンを押します。

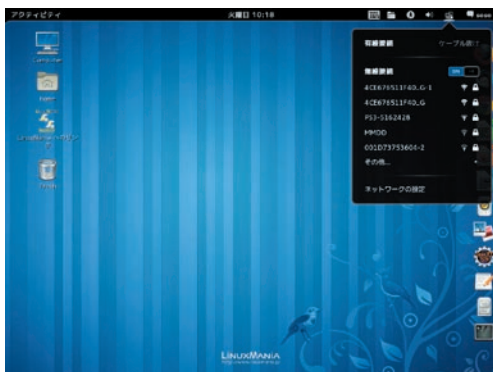


4. ネットワークアイコンをクリックして先ほど作成したDSLの接続設定を選択します。

接続が成功すると右上に通知が表示されます。

※もし接続できない場合には、ユーザー名やパスワードの確認のほか、[PPPのセッティング]タブから、認証方法の設定なども行ってください。

(C) 無線ルータに無線 LAN 接続する場合 (無線 LAN 搭載モデルの場合)



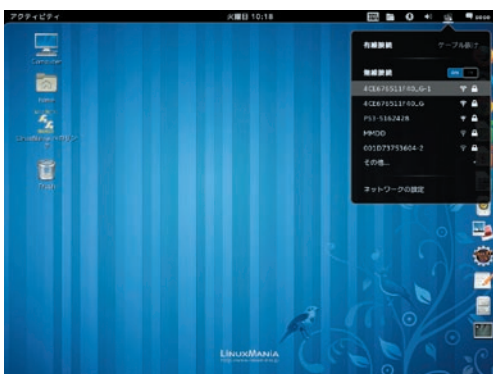
1. ネットワークの設定を起動します。

メニューバー右の方にある以下のアイコンをクリックします。

有線 LAN 接続している場合



有線 LAN 接続していない場合



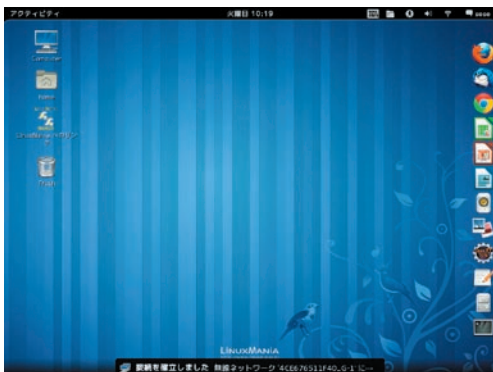
2. 利用したい無線 LAN を選択します。

※ [無線ネットワーク] という項目自体が表示されていない場合は、無線 LAN カード用のドライバがインストールされていないか、カード自体が認識されていない可能性があります。



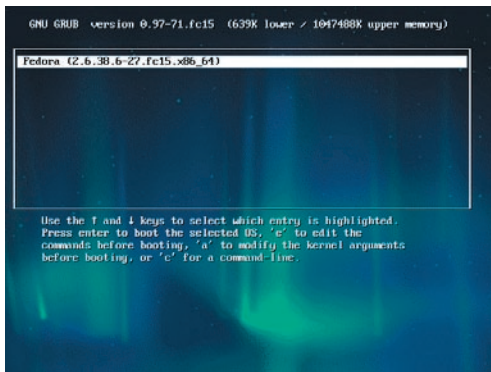
3. 接続するための認証を行います。

パスワードを聞かれますので、お使いになる無線 LAN のパスワードを入力して [接続 (O)] ボタンを押してください。

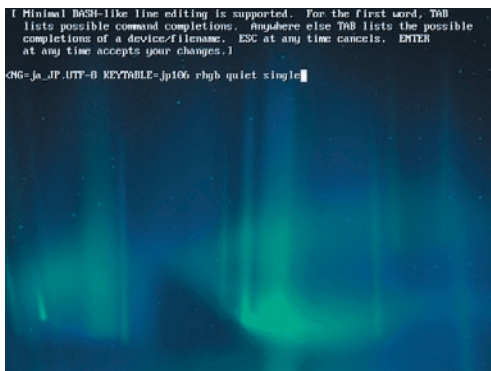


4. 無線 LAN に接続できました。

< 補足 1 > root ユーザのパスワードを忘れてしまった場合の対応方法

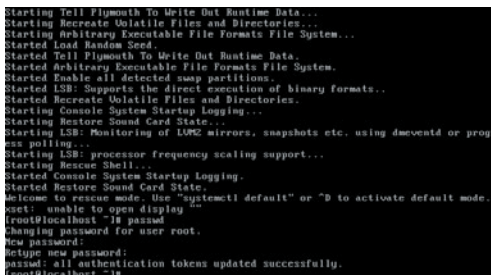


1. LinuxMania マシンを起動したらすぐ、[shift] キーを押し続けます。
2. 左の画面が表示されたら [A] キーを押し、カーネルオプションの編集画面を表示します。



3. まずスペースを入力し、続けて「single」と入力します。次に [Enter] キーを押して編集画面を閉じます。

例：NG=ja_JP.UTF-8 KEYTABLE=jp106 rhgb quiet single

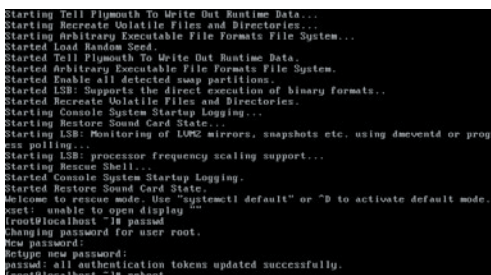


4. プロンプトが表示されたら、「passwd」とコマンドを打ち込み [Enter] キーを押します。

例：[root@localhost /]# **passwd**

5. 新しく設定するパスワードを指示に従って入力します。

※間違ったパスワードを設定してしまうことを防ぐため、パスワードは二度入力する必要があります。入力文字は画面に表示されませんので、打ち間違いにご注意ください。



6. 設定完了後、「reboot」と入力して [Enter] キーを押し、マシンを再起動します。

例：[root@localhost /]# **reboot**

以上で root パスワードの変更が完了しました。